



联合国
粮食及
农业组织

FOOD AND
AGRICULTURE
ORGANIZATION
OF THE
UNITED NATIONS

ORGANISATION
DES NATIONS
UNIES POUR
L'ALIMENTATION
ET L'AGRICULTURE

ORGANIZACION
DE LAS NACIONES
UNIDAS PARA
LA AGRICULTURA
Y LA ALIMENTACION

منظمة
الغذية
والزراعة
للأمم
المتحدة

Liaison Office in Japan

5F Yokohama International Organizations Center, Pacifico-Yokohama,
1-1-1, Minato Mirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012, Japan

Tel. (045) 222-1101
Facsimile: (045) 222-1103
E-Mail Address: FAO-LOJA@FAO.ORG

FAO(国際連合食糧農業機関)日本事務所
2010年6月7日

LOJAPR10/15-No.164

プレスリリース

日本がFAOの緊急支援活動にアフガニスタン最大の支援を —1100万米ドルが同国の食料生産増加に—

2010年6月5日、カブール：日本は本日、アフガニスタン国農業灌漑牧畜大臣の出席の下、国際連合食糧農業機関(FAO)との10億3300万円（およそ1110万米ドル）の書簡に署名し、同国の農業開発と食料不安の根本的原因に取り組むための継続的な支援を表明した。

日本の寛大な貢献は Balkh、Kunduz、Takhar、Nangarhar、Kandahar 各県の合計 39000 世帯の男性・女性による穀物生産を直接的に増加させる。高品質の農業資材、及びトレーニングと技術移転により、平均的な収量と比較して、農家の生産が 30%増加することが見込まれる。これらの取り組みにより、食料価格高騰と干ばつによる脆弱世帯への影響が大きく軽減されると共に、これらの世帯の将来の危機に耐えうる能力が強化される。

各世帯は高収量の高品質小麦種子と肥料を受領し、2010年秋と2011年春の植え付け期の主要穀物生産を増加させる。家庭菜園用の野菜種子の配布により、これらの世帯の女性は家族によりよい食物を与えることが可能となり、余剰作物の販売を通じて世帯収入を補完できるようになる。また、全ての対象世帯は収穫後に穀物を安全に保管するための貯蔵用コンテナを受領する。

本事業により 1950 トンの高品質小麦種子が配布され、15,600 ヘクタールの土地から約 45,600 トンの小麦が収穫されることが見込まれる。高収量の種へのアクセスを長期的に改善するために、2009 年に 136,000 トンの小麦が不足した Nangarhar 県及び Kandahar 県においては、本事業で高品質種の生産に関する農場トレーニングを実施する。高品質の小麦種子の地理的な供給範囲を拡大することで、農家はより生産が可能となり、食料安全保障に関わる制約や種子を長距離運搬することによるコストを軽減し、現地の経済を活性化させる。

本日カブールにおいて、アフガニスタン国のモハンマド・アーシフ・ラヒーミー・アフガニスタン農業灌漑牧畜大臣の出席の下、廣木重之駐アフガニスタン国大使、花里信彦国際協力機構(JICA)アフガニスタン事務所所長、テケステ・ゲブレイ・テキイ FAO アフガニスタン代表により、「アフガニスタンにおける農業生産拡大及び生産性向上計画」に関する交換公文及び贈与契約が署名された。

日本はアフガニスタン国の農業開発を最も優先度の高い支援セクターの一つとしている。これに関連して、日本政府は 2010 年 3 月、ラヒーミー・アフガニスタン農業灌漑牧畜大臣を日本に招聘した。本事業の実現は同大臣の訪日の具体的な成果の一つとなる。FAO 日本事務所のプログラムの活動は JICA 及び他の種子供給を行なうパートナーとの緊密な連携の下に行なわれる。更に、本事業は JICA のアフガニスタン国における農業、農村開発プログラムを補完するものである。

FAO はアフガニスタン国において 2002 年より緊急復興プログラムを実施している。本事業は国連事務総長による 2009 年 11 月の Consolidated Appeal プロセスの一環で策定されたアフガニスタン国人道行動計画(Afghanistan Humanitarian Action Plan) 2010 に沿って計画されている。

以上